

2011年度第3四半期連結累計期間 連結決算及び業績予想（米国会計基準）

(単位: 億円)									
損益の状況	2011年度 第3四半期 累計期間			2010年度 第3四半期 累計期間	前年同期比		2011年度業績予想		
	第2四半期 累計期間	第3四半期				増減率 (%)	修正予想	進捗率 (%)	前回予想
売 上 高 (*1)	51,505	25,023	76,528	66,386	10,142	15%	100,000	77%	100,000
売 上 総 利 益	2,815	1,226	4,041	3,741	300	8%	5,600	72%	5,600
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	▲ 1,844	▲ 922	▲ 2,766	▲ 2,709	▲ 57	-	▲ 3,850	-	▲ 3,850
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	▲ 10	▲ 5	▲ 15	▲ 34	18	-	▲ 50	-	▲ 50
営 業 利 益 (*1)	961	299	1,260	999	261	26%	1,700	74%	1,700
支 払 利 息 (受 取 利 息 控 除 後)	▲ 92	▲ 37	▲ 129	▲ 139	10	-	▲ 200	-	▲ 200
受 取 配 当 金	133	56	189	145	44	-	250	-	250
有 価 証 券 損 益	61	96	157	37	120	-	}	}	0
固 定 資 産 損 益	7	11	18	30	▲ 13	-			
そ の 他 の 損 益	23	14	37	▲ 73	110	-			
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	432	184	616	555	61	-	850	-	900
税 引 前 利 益	1,525	623	2,148	1,554	594	38%	2,650	81%	2,650
法 人 税 等	▲ 461	▲ 208	▲ 669	▲ 439	▲ 231	-	▲ 870	-	▲ 900
非 支 配 持 分 帰 属 損 益 前 純 利 益	1,063	415	1,479	1,115	363	33%	1,780	83%	1,750
非 支 配 持 分 帰 属 損 益	▲ 33	▲ 33	▲ 66	▲ 46	▲ 20	-	▲ 80	-	▲ 50
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	1,030	382	1,413	1,069	343	32%	1,700	83%	1,700
収 益	22,435	9,961	32,396	27,403	4,994	18%			
実 態 営 業 利 益 (*2)	971	304	1,275	1,032	243	24%	1,750	73%	1,750
基 礎 収 益 (*3)	1,444	507	1,951	1,593	358	23%	2,650	74%	2,700

(*1) 売上高及び営業利益は、日本の投資家の便宜を考慮して、日本の会計慣行に基づいて表示しております。
(*2) 実態営業利益＝売上総利益+販売費及び一般管理費
(*3) 基礎収益＝実態営業利益+支払利息(受取利息控除後)+受取配当金+持分法による投資損益

資産、負債及び純資産の状況	2011年12月末	2011年3月末	前年度末比	2012年3月末 修正予想	2012年3月末 前回予想
連 結 総 資 産 (流 動 資 産) (固 定 資 産 等)	48,488 (24,579) (23,909)	46,791 (23,978) (22,813)	1,697 (601) (1,096)	- - -	- - -
連 結 純 資 産	8,473	8,317	156	9,000億円程度	9,000億円程度
連 結 有 利 子 負 債	24,203	22,568	1,635	-	-
連 結 ネット有利子負債	18,701	16,156	2,544	1兆8,000億円程度	1兆8,500億円程度
ネ ッ ト D E レ シ オ (*4)	2.21倍	1.94倍	+0.27ポイント	2倍程度	2倍程度

(*4) ネットDELレシオ＝連結ネット有利子負債/連結純資産

キャッシュ・フローの状況	2011年度 第3四半期 累計期間	2010年度 第3四半期 累計期間	主要指標の推移	2011年度 第3四半期 累計期間	2010年度 第3四半期 累計期間	変動幅 (変動率)	2011年度 第4四半期 (見通し)
営 業 活 動 に よ る CF	▲ 38	199	為替(YEN/US\$) 4月－12月平均	78.99	86.84	7.85円(9%)の円高	
投 資 活 動 に よ る CF	▲ 1,873	▲ 868	1月－9月平均	80.65	89.53	8.88円(10%)の円高	78
フ リ ー キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	▲ 1,911	▲ 669	JPY TIBOR(%) 4月－12月平均	0.338	0.371	0.033%(9%)の低下	0.4
財 務 活 動 に よ る CF	1,222	451	US\$ LIBOR(%) 1月－9月平均	0.290	0.361	0.071%(20%)の低下	0.6
為 替 変 動 の 影 響	▲ 139	▲ 155	WTI(ドル/バレル) 1月－9月平均	95	78	18ドル(23%)の上昇	94
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 増 減	▲ 827	▲ 374	LME銅(ドル/トン) 1月－9月平均	9,254	7,169	2,085ドル(29%)の上昇	7,500

連結対象会社 黒字/赤字の状況	2011年度第3四半期累計期間			2010年度第3四半期累計期間			前年同期比		
	国内	海外		国内	海外		国内	海外	

黒 字 会 社 数	329	117	212	320	117	203	9	0	9
黒 字 会 社 数 額	1,787	442	1,345	1,387	357	1,030	400	85	315
赤 字 会 社 数	94	26	68	95	28	67	▲ 1	▲ 2	1
赤 字 会 社 数 額	▲ 180	▲ 30	▲ 149	▲ 93	▲ 53	▲ 40	▲ 87	23	▲ 109
会 社 数 合 計	423	143	280	415	145	270	8	▲ 2	10
ネ ッ ト 損 益	1,607	411	1,196	1,294	304	990	313	108	205
黒 字 会 社 数 比 率	77.8%	81.8%	75.7%	77.1%	80.7%	75.2%	0.7%	1.1%	0.5%

2011年度第3四半期連結累計期間 連結決算の概要	
【連結決算の概要】 ○ 当第3四半期連結累計期間の当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比343億円(32%)増益の1,413億円となった。2011年度の連結純利益の業績予想1,700億円に対し、進捗率は83%となった。 ○ 実態営業利益は、売上総利益の増益により、前年同期比243億円(24%)増益の1,275億円となり、これを主因に、基礎収益は、前年同期比358億円(23%)増益の1,951億円となった。 ○ 連結純資産は、株安や円高による影響でその他の包括損益累計額が減少したものの、利益の積み上げにより、前年度末比156億円増加の8,473億円となった。 ○ 連結ネット有利子負債は、前年度末比2,544億円増加の1兆8,701億円となり、この結果、ネットDELレシオは前年度末比0.27ポイント上昇の2.21倍となった。	④貸倒引当金繰入額・・・▲15億円 前年同期比18億円の改善となった。 ⑤支払利息(受取利息控除後)・・・▲129億円 ドル金利、円金利の低下により、前年同期比10億円の改善となった。 ⑥受取配当金・・・189億円 エネルギー案件を中心に前年同期比44億円の増加となった。 ⑦有価証券増益・・・157億円 有価証券売却益の増加及び評価損の改善により、前年同期比120億円の増益となった。 ・有価証券売却損益 195億円(前年同期比 + 74億円) ・有価証券評価損 ▲38億円(前年同期比 + 46億円) ⑧固定資産増益・・・18億円 前年同期における売却益の影響により、13億円の減益となった。 ・固定資産売却益 27億円(前年同期比 ▲31億円) ・固定資産売却損/評価損 ▲9億円(前年同期比 + 18億円) ⑨その他の増益・・・37億円 為替差損益の改善及び退職給付信託設定益等により、前年同期比110億円の改善となった。 ⑩持分法による投資増益・・・616億円 鉄鋼製品事業、豪州石炭事業等の増益に伴い前年同期比61億円の増益となった。主な内訳は以下の通り。 チリ銅事業 115億円(前年同期比 + 8億円) 伊藤忠丸紅鉄鋼 96億円(前年同期比 + 39億円) JELLINBAH GROUP 78億円(前年同期比 + 24億円)
【損益の状況】 ①売上高・・・7兆6,528億円 商品市況の上昇及び緩やかな景気の回復により、前年同期比1兆142億円の増収となった。円高の影響は2,800億円程度の減収。主な増収セグメントは以下の通り。 エネルギー(+3,421億円)、食料(+2,149億円)、海外支店・現地法人(+1,910億円)、化学品(+1,551億円)	
②売上総利益・・・4,041億円 前年同期比300億円の増益となった。円高の影響は120億円程度の減益。下表参照。	
③販売費及び一般管理費・・・▲2,766億円 人件費を中心に前年同期比57億円の増加となった。	

(単位: 億円)									
オペレーティング・セグメントの状況	売上総利益			当社株主に帰属する四半期純利益			主な増減要因		
	当四半期 累計期間	前年同期	増 減	当四半期 累計期間	前年同期	増 減			
食 料	813	821	▲ 8	149	122	28	食品関連事業会社の減益等の影響で売上総利益は減益となったものの、有価証券増益の改善等により、四半期純利益は増益。		
ライフスタイル	233	227	6	42	34	8	ユニフォームの取扱量増加等による売上総利益の増益に加え、持分法による投資増益の改善により、四半期純利益は増益。		
紙パルプ	234	309	▲ 75	42	79	▲ 37	ムシパルプ事業での、パルプ単価下落及び販売数量減による減収、前年同期における一過性利益の反動等による売上総利益の減益に加え、持分法による投資増益の減益により、四半期純利益は減益。		
化学品	194	178	17	60	41	19	石油化学製品分野を中心とした売上総利益の増益に加え、持分法による投資増益の増益により、四半期純利益は増益。		
エネルギー	462	306	156	343	163	180	石油価格の上昇等による売上総利益の増益に加え、受取配当金の増加等があったことから、四半期純利益は増益。		
金属	228	208	20	334	267	67	石炭価格の上昇等による売上総利益の増益に加え、持分法による投資増益の増益により、四半期純利益は増益。		
輸送機	320	320	▲ 0	109	78	30	売上総利益は前年同期並みであったが、持分法による投資増益の増益により、四半期純利益は増益。		
電力・インフラ	278	175	104	186	131	55	海外発電事業の子会社化により売上総利益は増益。持分法による投資増益が減益となったものの、海外発電事業の継続保有持分に係る評価益の計上により、四半期純利益は増益。		
プラント・産業機械	171	145	26	24	10	13	繊維機械関連案件を中心とした売上総利益の増益に加え、持分法による投資増益の増益により、四半期純利益は増益。		
金融・物流・情報	307	317	▲ 10	26	27	▲ 1	ITソリューション分野での子会社売却の影響による売上総利益の減益に加え、持分法による投資増益の悪化により、四半期純利益は減益。		
海外支店・現地法人	746	671	75	124	86	38	米国会社の増益により売上総利益、四半期純利益ともに増益。		
全社及び消去等	54	63	▲ 9	▲ 26	31	▲ 57	有価証券増益の悪化等により四半期純利益は悪化。		
連 結 合 計	4,041	3,741	300	1,413	1,069	343			

(注) 1 当連結会計年度より、「開発建設」は「全社及び消去等」に編入しております。これに伴い、前年同期のオペレーティング・セグメント情報を組み替えて表示しております。

2011年度業績予想の概要
◎2011年度の連結純利益は期初予想通り1,700億円の見込み。 ◎株主還元の一層の強化を図るため、連結配当性向を15%程度から20%以上に引き上げることを決定。2011年度の年間配当金は、連結純利益が1,700億円の見込みであることから、20円(中間配当金10円実施済み、期末配当金10円)とする予定。